地域貢献計画書

令和元年12月9日

(あて先) 名古屋市長

住所 名古屋市名東区高社2丁目130番地

名称 株式会社ギガス

代表者氏名 代表取締役 兼子 義之

名古屋市大規模小売店舗地域貢献ガイドライン第3 3(1)アの規定に基づき、下記のとおり提出します。

記

- 1 大規模小売店舗の名称 ケーズデンキ名古屋みなと店
- 2 大規模小売店舗の所在地 名古屋市港区新川町3丁目1番
- 3 地域貢献担当窓口の部署及び連絡先

株式会社ギガス 開発部 住所 名古屋市名東区高社二丁目130番地

電話 052-726-9005

FAX 052-726-8008

4 地域貢献に対する方針

地域に根ざした店舗として地域や消費者の支持を深めるため、地域と十分コミュニケーションをとり、地域と連携してニーズに合った地域貢献に取り組むことを、「地域貢献に対する基本方針」とする。

5 地域貢献計画(5営業年度間(令和2年4月1日~令和7年3月31日))

項目	細目	地域貢献	実施	目標値
		活動内容	時期	HME
1	①町を美しくする	・敷地周辺の清掃の実施	開店時	随時
地域づく	運動への協力		より	
りの	②地域の祭りや行	・地域の諸活動に協力する	開店時	随時
取組みへ	事、文化活動へ		より	
の協力	の協力			
	③その他	・地域貢献担当窓口の店頭明示	開店時	通年
			より	
2	①店舗内、敷地内	・見通しを確保した商品陳列	開店時	通年
防犯、青	における防犯対	・防犯カメラ・防犯装置を設置	より	
少年非行	策の実施	・従業員による定期的な巡回の実施		
防止対策	②深夜営業や営業	・防犯カメラ・防犯装置を設置	開店時	通年
の推進	時間外の防犯対	・営業時間外における駐車場出入口	より	
	策、青少年非行	のスライド門扉による閉鎖		
	防止対策の実施			
	③緊急通報体制の	警察への通報要領の策定	開店時	内容の見直
	確立	・緊急通報体制の確立	より	しは適宜
	④その他	・適切な防犯灯の配置	開店時	通年
			より	
3	①防災安心まちづ	・災害発生時の救助活動への協力、	災害時	適宜
地域防災	くり運動への協	一時避難場所の提供、生活物資等		
への協力	カ カ	の供給		
	②雨水流出抑制の	・雨水排水は運河東線側へ排水する	建物	排水の監視
	実施	よう設計する。	設計時	は随時
	③その他	・AED(自動体外式除細動器)の	開店時	機器の点検
		設置	より	は随時
		従業員の救命講習受講の促進	開店時	随時
			より	
4	①容器包装の削減	・簡易包装の実施	開店時	通年
環境対策			より	
の推進	②3Rの推進	・資源回収ボックスの設置	開店時	通年
			より	
		・家電リサイクル法に基づく、廃家	開店時	通年
		電の回収	より	

	③省エネルギー対 策等の実施	・過剰な照明の削減と省エネ型照明 器具設置	開店時より	通年
	④ヒートアイラン	・敷地内の緑化や低木植栽、屋上、	開店時	緑地保全は
	ド、地球温暖化	駐車場緑化の推進	より	旅地床主は 随時
	対策の実施	・アイドリング・ストップ、ふんわ	 開店時	通年
	77米の天旭	りスタート等エコドライブの呼び	より	進平
		かけ	より	
		省エネ家電フォーラム、チーム・	 随時	
		マイナス6%に参加	,,	,
	⑤その他	・省エネ家電の販売促進に取り組む	開店時	通年
			より	
5	①子育て、家庭教	・ぴよかへの協賛	開店時	通年
子ども、	育支援の実施		より	
高齢者、	②ユニバーサルデ	・多目的トイレの設置	建物	実施済
障害者へ	ザインの導入、	・子ども・高齢者・障害者に配慮し	設計時	
の配慮	普及協力	た店舗づくり		
	③その他	・地域の学校等からの社会見学の受	随時	随時
		入れ		
6	①地域からの雇用	・従業員の地域からの優先的な採用	開店時	通年
地域雇用	の促進	の実施	より	
確保への	②安定的雇用の確	・正社員採用への配慮	開店時	通年
協力	保		より	
	③障害者、高齢者	・65歳までの雇用	開店時	通年
	雇用の促進	・障害者・高齢者の就業機会の促進	より	
	④その他	・地域の学校等からの就業体験受入	開店時	随時
		れ	より	
7	①早期の情報開	・撤退やその後の対応策に関する早	決定時点	決定後、
核テナン	示、提供	期の情報提供		速やかに
ト撤退や	②後継店の確保	・失業者の発生や地域住民の買物の	決定時点	決定後、
店舗閉鎖		利便性の低下を極力抑えるための		速やかに
時の対策		後継店、大型店承継者の確保		
	③従業員の雇用の	・従業員の配置転換や再就職支援等	決定時点	決定後、
	確保	による雇用の確保		速やかに
	④店舗閉鎖に伴う	・適切な建物管理による店舗閉鎖に	決定時点	決定後、
	環境悪化の防止	伴う周辺環境悪化の防止		速やかに

	⑤その他	・撤退後も再利用可能な資材への配	建物	実施済
		慮	設計時	
8	①その他地域貢献	・苦情があった場合は、速やかに対	開店時	通年
その他	活動	応できる体制を整える	より	